

シヤチハタ データーネーム キャンプ式

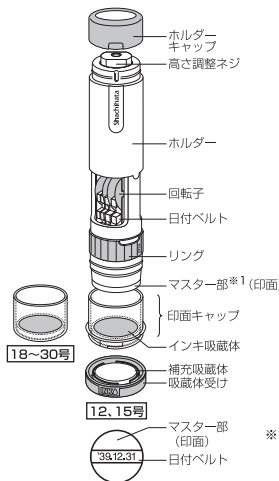
D-C101 12/15/18/21/24/27/30号

取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みになり
大切に保管してください。

〈特長〉

- 印面キャンプ内のインキ吸蔵体から印面にインキが浸透することにより鮮明な、なつ印が繰り返し行なえます。
- 顔料系インキ採用により耐水・耐光・耐薬品性に優れており、印影の長期保存が可能です。



〈日付の変更方法〉

- 1.印面キャンプを引っ張り、外してください。(図1)
- 2.リングを持って、ホルダーをOPENの方向に回し、ホルダーを上へ引き上げると、回転子が現れます。
- 3.マスター部から完全に日付ベルトが引き出されたことを確認したら、回転子を回して日付を合わせてください。

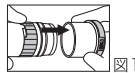
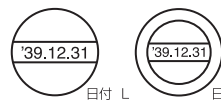


図1

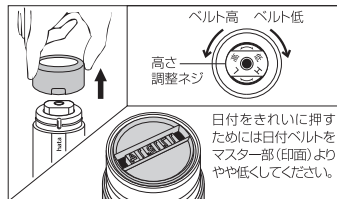
日付変更時のご注意

- マスター部から完全に日付ベルトが引き出されていない状態で日付を変えたり、ベルトを半文字ずらしたまま、正しく整列させずにホルダーをもどすと、日付ベルトが損傷する恐れがあります。
- 日付変更直後は印影に濃淡が出やすいためインキを充分含ませてからなつ印してください。



- ※1 24号、27号、30号には日付サイズLとSがあります。マスター部の買替えの際には、コイン等でマスター部を外し、必ずマスター部裏側の表示(24号L、24号S、27号L、27号S、30号L、30号S)のいずれかをご指定ください。

*仕様によりイラストと異なる場合があります。



〈日付部の高さ調整〉

- 1.マスター部と日付ベルトの高さをご確認ください。
- 2.不揃いの場合、ホルダーキャンプを外し、高さ調整ネジを指で回して調整してください。(図2)

※日付高さ調整は必ずホルダーとリングが固定された状態で行なってください。

図2

〈インキの補充方法〉

補充時間の目安は印面キャンプをつけた状態で放置後の日付の印影がうすくなった頃となります。補充は必ず同色のXスタンバー補完インキ<顔料系>(品番:XLR-11N、20N、30、60N)をご使用ください。商品号数によって補充方法が異なります。印面キャンプ裏側の号数表示をご確認ください。※12号、15号には表示がありません。付属の補充インキはXLR-11Nです。

12/15号の場合

- 1.印面キャンプを引っ張り外してください。印面キャンプを取付けたまま本体とキャンプを回転させるでマスター部が変形、破損して使用できなくなります。(図1)
 - 2.印面キャンプから図3のように回して吸蔵体受けを外してください。
 - 3.補充インキの容器中央を持ち、手前に引くようにして側面から切り離します。(図4) 容器下部の硬い部分を持ち先端を上向きにしてノズル部をハサミで切ってください。(図5)
 - 4.補充吸蔵体表面の全面に、1本分を数回に分けてインキを滴下してください。(図6)
 - 5.インキが十分に浸透してから印面キャンプに吸蔵体受けをセットしてください。その後、データネーム本体に印面キャンプを取付けてください。
- ※すぐにお使いになりたい場合は、印面キャンプ内のインキ吸蔵体表面へインキを1滴滴下した後、表面全面に広げて浸透させてから、本体に印面キャンプを取り付ける事によって使用する事ができます。(応急的な対応ですので、通常は上記1~5の方法でインキ補充をしてください。)

18/21/24/27/30号の場合

- 1.印面キャンプを引っ張り外してください。印面キャンプを取付けたまま本体とキャンプを回転させるでマスター部が変形、破損して使用できなくなります。(図1)
- 2.補充インキの容器中央を持ち、手前に引くようにして側面から切り離します。(図4) 容器下部の硬い部分を持ち先端を上向きにしてノズル部をハサミで切ってください。(図5)
- 3.インキ吸蔵体表面の全面に、インキを均一に滴下してください。(図7) インキ補充量の目安として、右表を参照してください。
- 4.インキが十分に浸透してから本体をセットしてください。

インキ補充量の目安

商品号数	インキ補充量
12, 15, 18号	XLR-11N...1本分
21, 24, 27, 30号	XLR-11N...1~2本分
	XLR-20N-30-60N...10滴程度

インキ補充時のご注意

- 補充インキのノズル部を持って切り離そうとすると境目が割れ、インキが飛び散る恐れがあります。●補充インキ容器の柔らかい部分を持ちノズルをハサミで切りますと、インキが飛び散る恐れがあります。●万一、インキが目や口に入ってしまった、医師の診断を受けてください。●インキ吸蔵体または、補充吸蔵体の表面全面にインキが吸収されないで印影に濃淡がでたり、インキ漏れの原因となります。●他のインキを補充すると使用できなくなります。●補充インキのノズル先端等でインキ吸蔵体を強く押さたり、ひっかいたりすると損傷する恐れがあります。●補充吸蔵体からインキがはみ出たり過剰にインキを補充されますとインキ漏れやなつ印のにじみの原因になります。(12, 15号のみ)

〈印面の掃除方法〉

- 紙粉等で印面が目詰まりした時には、印面をセロテープの粘着面に軽く1~2回押しあてて取り除いてください。ガムテープなど粘着力の強いテープのご使用はおやめください。

〈使用上のご注意〉

- 紙へなつ印の目的以外に使用しないでください。■紙質(アト紙・コート紙・トレーシングペーパー等の加工紙及び和紙)により、乾燥が遅くなったり、印影のジミを生じたりしますのでご確認の上ご使用ください。■ノンカーボン紙や感熱紙へなつ印されますと、発色文字が消えたり印影が変色することがあります。■ご使用後は印面保護のため必ず印面キャンプをしてください。■印面やベルトは柔らかな素材のため、必要以上の方でなつ印したり、こすったりしますと破損する恐れがあります。■インキが手に付いた場合は、早めに石鹸で洗い落としてください。■衣服等にインキが付くと落ちにくい場合があります。■幼児の手の届かない所に保管してください。

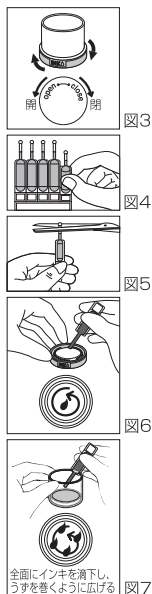


図3

図4

図5

図6

図7

シヤチハタ株式会社

http://www.shachihata.co.jp/

〒451-0021 名古屋市中区天塚町4-69

お客様相談室 TEL 052-523-6935